

問1 台風の進路予想図で、台風の中心が進むと考えられる範囲^{はんい}を円で表したものを何といいますか。

問2 気象観測システムであるアメダスは、主にどのようなことを調べるために使われますか。

問3 台風が近づいて強い風や大雨になると、どのようなことが起こるおそれがありますか。

問4 日本各地に置かれていて、雨の様子などを自動で調べる気象観測システムを何といいますか。

問5 台風の目の部分では、天気や風の様子はどのようになっていることが多いですか。

問6 台風が近づいたときに、強い風^{ふう}が吹いたり、短い時間に大雨^ふが降ったりすることによって引き起こされる、人々の生活や自然への被害^{ひがい}のことを何といいますか。

問7 「夕焼けが見えると、明日の天気は晴れになる」というように、昔からの言い伝えによって天気を予想することを何といいますか。

問8 宇宙^{うちゅう}にある人工衛星^{さつえい}から地球を撮影した、雲の様子を表す画像のことを何といいますか。

問9 空全体を見わたしたときに、雲が空をおおっている割合^{わりあい}のことを何といいますか。

問10 「わた雲」とも呼ばれる積雲^よは、どのような天気の日によく見られる雲ですか。

問11 空に雲がたくさんかかっている地域^{ちいき}では、どのような天気になることが考えられますか。

問12 南の方で発生した台風が、はじめは西の方へ動き、やがて北や東の方へと進んでいく、台風が通る道すじのことを何といいますか。

問13 空全体を10としたとき、天気が「晴れ」になるのは、雲の量^{はんい}がどの範囲のときですか。

問14 台風の中心部分のことで、風も雨もやんでいることが多い場所を何といいますか。

問15 風が強くなり、雨の量が多くなるのは、台風がどのような動きをしているときですか。

問16 台風が近づいてくると、風や雨の様子はどのように変化しますか。